

史料で読む戦国史②

小西行長

— 「抹殺」された
キリシタン大名の実像 —

関ヶ原の敗軍の将として「抹殺」されたはずの
史料を原本にあたり徹底調査、
「つくられた行長」の虚像を覆す！

- 謎に包まれたキリシタン大名・小西行長に関わる史料を博搜、新たな行長像を再構築！
- 図版を100点以上収録し、わかりやすく叙述。行長が発給した文書101通（全94頁）の翻刻を付録に掲載。54点は原文書の写真も併載。



小西行長所用の鞍として対馬に伝来したもの（個人蔵）

鳥津亮二著

（熊本県・八代市立博物館未来の森ミュージアム学芸員）

好評につき増刷！

本体四、八〇〇円十税

A5判上製・カバー装・360頁十カラー口絵8頁

ISBN978-4-8406-2049-9 C3021



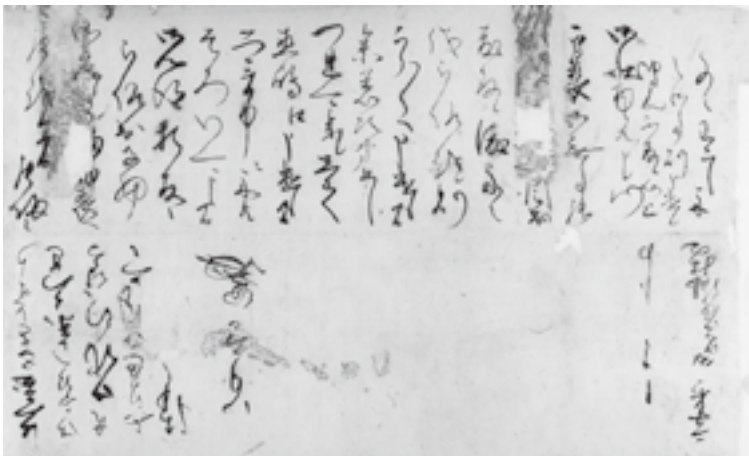
八木書店

Yagi Bookstore Ltd. Publishing Dept.

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8

●TEL : 03-3291-2961 [営業] -2969 [編集] -6300 [FAX]

●E-mail : pub@books-yagi.co.jp ●Web : <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>



瀬戸内海で船の調達に奔走中

2 小西行長書状 (折紙) (天正十三年)

尚々わたし舟之御事、則申遣候、「ゆたん不御状拜見申候、仍」其表御無事御「成度存候、渡舟之」儀、被仰越候、則「間、」参着次第召し「つれ可参候、し遣候間、「二三日中二舟共」そろい可申存候、「被仰出子細」御座候て、備中至罷帰候、「先度とさ」とり「御宿へ参行ニ付而、「不被懸御目候、恐々」謹言

八月二日

(切封)

(札紙の八書)

「宮長さま
(宮本豊盛) まいる御返報

【解説】宮本豊盛に宛てた書状。渡し舟の調達について確かに承ったこと、「しわく」(塩飽)・直島まで命令したので二、三日中に舟が揃う見込みであること、今日備中(岡山県西部)から戻り土佐泊(徳島県鳴門市)の宿を訪問したが会えなかったことなどを伝える。行長が瀬戸内海における船舶調達に従事していたことを裏付ける重要な資料。

(本書25・28・74・75頁参照)

■小西行長の実像を暴く!

秀吉の天下統一や朝鮮出兵に大きな役割を果たしたキリシタン大名・小西行長(一五五八〜一六〇〇)。

しかし、秀吉政権のキーマンであるはずの彼には、常に「商人上がりで戦さが下手」「朝鮮出兵に際して嘘をつき秀吉をだました」「寺社を焼き払った」という「負」のイメージがつきまとう。その一方で、一六〇七年のイタリアではキリシタン布教の功績者として音楽劇が上演されるなど、ヨーロッパでは絶大な評価を受け続ける。はたして、何が史実でどこまでが虚像なのか。

二〇〇七年に開催し好評を博した「小西行長展」をプロデュースした気鋭の学芸員が、全国各地に現存する史料を博搜。新出資料や最新の研究成果を取り入れ、謎の多い行長の実像と虚像を明らかにする初の本格的評伝。

目次

第一章 小西一族と秀吉

一五五八〜一五八五年

小西行長と堺・日々屋氏/行長の生い立ちと父・立佐行長と宇喜多氏/秀吉に登用される立佐と行長の海軍司令官・小西弥九郎/紀伊・四国攻めと行長父・立佐の活躍

【コラム①】 神様として祀られる行長

第二章 九州への道程

一五八六〜一五八八年

秀吉の九州攻めと行長/伴天連追放令と行長秀吉上使、そして肥後領主へ

【コラム②】 行長の花押の変遷

第三章 肥後統治と対朝鮮交渉

一五八八〜一五九一年

行長の肥後統治/城郭整備と天草一揆立佐・如清の活動/宗氏との対朝鮮交渉

【コラム③】 創作された行長の書状

第四章 文祿の役

一五九二〜一五九六年

釜山上陸から漢城入城/平壤入城そして撤退講和交渉の展開/講和交渉の破綻

【コラム④】 行長の容貌と人柄

第五章 慶長の役から関ヶ原へ

一五九七〜一六〇〇年

慶長の役/秀吉死後の政争最後の肥後滞在/運命の関ヶ原

【コラム⑤】 八代の殉教者たち

付録

小西行長発給文書集成(94頁・うち写真54点)

史料解題/参考文献/小西行長関係キリシタン略伝/小西行長関係系図/索引(人名・事項) 宇土城復元図/小西行長関係年表

【史料で読む戦国史 既刊2冊】

明智光秀

【史料で読む戦国史③】

藤田達生・福島克彦編

本体4,800円+税

A5判・上製・カバー装・392頁

発給文書174通を翻刻、謎多き戦国武将の実像に迫る!光秀の発給文書を徹底調査・収集し、年代・真偽をできかぎり確定。歴史上の大舞台に立った光秀と、その周辺事情に迫る。



証言 本能寺の変

【史料で読む戦国史①】

藤田達生著

本体3,400円+税

A5判・上製・カバー装・340頁

従来の常識・通説に左右されることなく、「本能寺の変」を史料に基づき検証!史料編には、関係史料(合計117点)を収録。読み下し文を付し、本文中にて平易な解説を加える。

